



5月号

当社のホームページ・ブログをご覧ください

編集・発行

熊日多良木販売センター

(代)小出堅太郎 小出忠紹

石田敏郎 尾前竜二 那須信一

球磨郡多良木町大字多良木 356-1

TEL 42-3355

FAX 49-1726

http://www.taragi.com/

### 伊勢神宮崇敬会会長賞受賞

3月16日に、三重県伊勢市の神宮会館にて「第九回神宮奉納お伊勢まいり作文コンクール」の優秀作品受賞者表彰式が行われ、黒肥地



小5年生の那須麗海さんが表彰されました。各都道府県神社庁が主催・後援する親子参宮団や、子供参宮団に参加した小学生を対象に、伊勢の神宮を題材とする作文を募集し、全国から231点の作品の中から11名が選ばれ、伊勢神宮崇敬会会長賞を受賞されました。

日頃から作文等を書くのは得意との事で「思ってもいなかったのびびっくりしたけれど大変うれしいです」と麗海さん。

なお、今回の受賞では九州地区で唯一、麗海さんただ一人の受賞でした。

### 「くましえんモール」に向けて



球磨支援学校高等部では、6月5日(水)～7日(金)の「くましえんモール(販売会)」(ゆめマート多良木店駐車場)へ向けて、生徒と教師が一丸となって日々作業学習に取り組んでいます。

4月に12人の1年生を迎え、新しいメンバーで意欲的に作業学習に取り組んでいます。作業班は、農園芸班、窯業班、工芸班、

木工班の4班です。農園芸班は、花苗、土、寄せ植えなど、窯業班は、皿、茶碗、湯のみなど、工芸班は、小物入れ、ストラップ、置物などを販売します。今年は例年よりも売り上げアップを目指して、初の試みとして販売日を3日間としています。是非ご来店いただき、真心のこもった製品と、生徒たちの笑顔で心も体も元気になっていただけたらと思います。

(原稿・写真提供：球磨支援学校)



### 漢詩の魅力歌声にのせて 日本吟道会「星原教室」

サークル紹介



日本吟道会(詩吟)「星原教室」は、あさぎり町上の白寿荘にて毎月3回(曜日不定)活動されています。講師の星原文香先生指導のもと、健康づくり・ストレス発散・認知症予防等の為にと初められました。現在メンバーは10名程度と少ないですが、みなさん楽しくワイワイと活動されて

いました。また同教室のみなさんはボランティアの一環として、老人施設などを訪問し、自慢の歌声を披露されています。詩吟と聞けば少し難しいイメージがあると思いますが「決して難しくありません。みんな楽しく歌ってます」と星原先生。尚新しいメンバーも随時募集されているとの事で、興味を持たれた方は是非一度参加されてみてはいかがでしょうか。

お問合せ先 「星原教室」代表 星原文香さん 45-6388まで

### 園児紹介

岡原保育所



きくぐみ 年長(7名) 年中(8名)

村上優子先生 溝口利恵先生

「毎日元気に外遊びをしています。たくましく大きくなあれ！」

### 木希記

「相手の不注意によるミスやフリースロー失敗に對しては拍手をしない」。バスケットの部活で指導にあたる先生はご存じかもしれませぬ◆東京の私立中・高校の校長先生が指導者時代に650校の頂点に立った際に保護者向けに配布した資料とか。「相手のファウルに拍手したりナイスマウルと言ったりしない」「審判のジャッジに不満の声はかけない」とも◆勝負する以上、ミスに乗じて有利にゲームを進めるのは、ある意味うなずける面も。しかし、試合は相手がいるからこそ成立するもの。敵でなく試合を組み立てるパートナーと位置付けておられるそうです◆どんな時にも敬意や称賛の気持ちを持っておれば、ミスを喜んで拍手するといった発想は生まれません◆うね。フェアプレー精神が底流を強く流れているのを感じます◆こんな指導者だったら体罰やいじめは無縁でしょう。むしろお互いを信頼し助け合う風潮が育つはず◆子供に限りません。多良木でもスポーツ試合が続くシーズン。大人が手本を見せてみますか。(X)

# たらぎ文化財カルタ vol.2



「中山観音堂」(町指定) 奥野 中山

御堂は、もと奥野中山寺の本堂です。入母屋造りで向拝は一間、八角の柱に天井は竿縁天井となっています。左側には接待室が増築してあります。中山観音の本尊は、聖観音菩薩です。像高142cm、ヒノキの一木造りで宝冠をいただき、胸飾りをつけて左手に蓮花を持ち、右手は掌を前に向け指を自然に伸ばし、垂髪は肩に掛かっています。全体の均斉がとれた、しっかりしたお姿です。堂の近くには、相良31代藩主長寛の頃の家老井口石見字美辰の屋敷跡といわれる所があり、堂の前庭には美辰の逆修碑が建ち、次のご詠歌が刻んであります。

“かくて世にあるてふものをおいの身の  
いつをかきりのいのちならん”

井口美辰は、相良三十三観音のご詠歌の作者でもあります。

## 『くまモン』4コママンガ スクラップ帳活用しています



(左から勇斗君、春斗君、宙ちゃん)

4月より熊日朝刊に連載がスタートした「くまモン4コママンガ」。皆さんご覧いただいていますか？一般公募した物語を含め、くまモンの生みの親でもある小山薫堂さん（天草市出身：放送作家、脚本家）が監修を務め、ほのかな幸せを感じられるストーリーを、毎朝お届けしております。

そんなくまモン4コママンガを切抜いて、スクラップできるノートを活用している多良木町の宮鹿野さん家族に、お話を伺いました。長男の勇斗君（多小5年生）と次男の春斗君（同小3年生）が、帰宅後に切抜きとスクラップ帳に貼り付ける作業を担当。それを長女の宙ちゃん（同小1年生）が声に出すなど、楽しみながら読んでいたことでした。「切って、貼って、集めるのが楽しい」と勇斗君。この4コママンガが続く限り続けたいと決意を述べてくれました。お母さんも「子どもにはとても（スクラップ帳を活用することが）良いのでは？楽しみながらやっているの、新聞を読む習慣がつけば良いですね」と見守っておられました。

このスクラップ帳（無料）は、1冊で2カ月分を貼ることができます。ご希望の方は1家庭に1冊限定で、熊日販売センターまでお問い合わせ下さい。

## サッカーボールを使って楽しむ



(必死にボールを追いかける4・5才児)

多良木町第三保育所の3才から5才の園児26名が、同町体育館で、熊本県サッカー協会の指導者、芝崎・長谷川コーチ2名とサッカーを楽しみました。同協会は子どもたちにサッカーに親しんでもらおうと、県内を巡回指導し、昨年も約100回の指導を行われたそうです。園児は、始めはボールを使った遊びをして、そしてコーチからボールを奪うゲームでは、コーチの技術に翻弄され苛立ち、手を使って奪う園児もいました。最後に2チームに分かれて試合を行い、攻撃と守備の難しさを学びながら、サッカーを楽しみました。吉村施設長は「サッカーで体を動かし、ボールに親しんで、体の色んな機能が発達してくれたら」と話されていました。尚、同協会は今年も100回以上の指導を目標に活動されるそうです。



(ボールに触れて楽しそうな3才児)

## 多良木警察署だより

### 雨天時の事故にご注意！

雨天時は車も歩行者も視界も悪くなり交通事故が増加する傾向にあります。

早めにライトを点灯し、交差点では左右の安全確認を確実に行って下さい。

～事故防止のために～

- 1 早めのライト点灯を！
- 2 交差点での左右の安全確認！

### 飲酒運転の根絶

【酒酔い運転】

5年以下の懲役又は100万円以下の罰金  
点数・・・35点 免許取消し（欠格3年間）

【酒気帯び運転】

3年以下の懲役又は50万円以下の罰金  
(呼気中アルコール濃度0.25mg/ℓ以上)  
点数・・・25点 免許取消し（欠格2年間）  
(呼気中アルコール濃度0.15～0.24mg/ℓ)  
点数・・・13点 免許停止（90日）

心にゆとりを持って安全運転を！！

(原稿提供・多良木警察署)